

熱源トータル最適制御システム

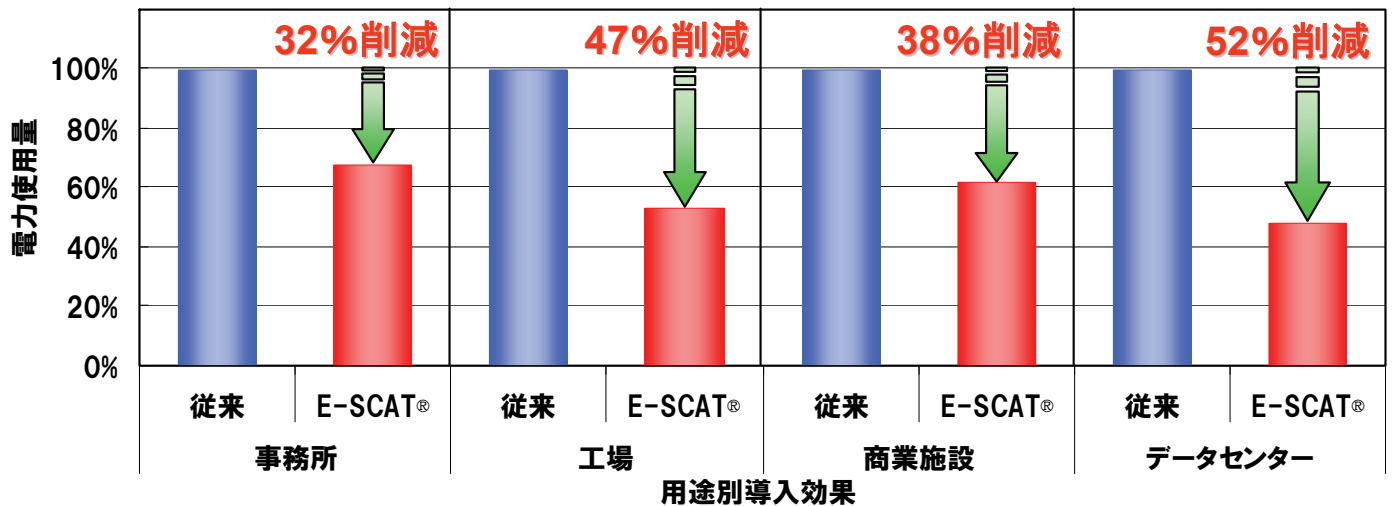
(E-SCAT: Energy Smart Command for Airconditioning of Tonets)

世界トップレベルの省エネルギーの実績 (システムCOP 8.0を達成)

第48回 空気調和・衛生工学会賞 技術賞技術開発部門 受賞

第13回 電力負荷平準化機器・システム表彰 ヒートポンプ・蓄熱センター理事長賞 受賞

「E-SCAT®」の導入効果

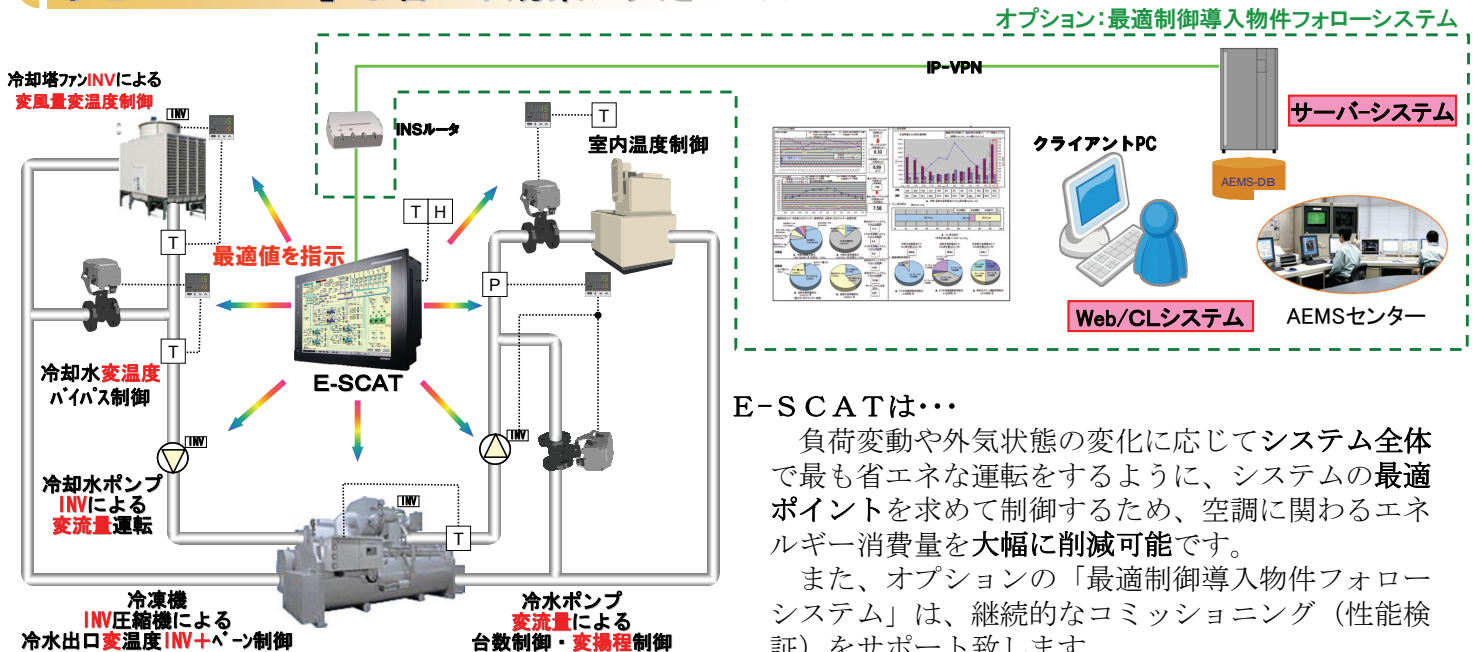


採用事例・・・S社熊本・栃木・厚木・大崎、C社製薬工場、N社相模原、ホテルN福岡、鹿児島M総合商業施設 他

「E-SCAT®」は次のような建物の省エネに有効です

- 水冷式の冷凍機を持った中央式熱源システム
- 冷房負荷が大きい大規模建物 (事務所ビルでは3万㎡以上, 熱源規模700RT (2,460kW) 以上が導入の目安)
- 築15年以上経過し、冷凍機などの更新計画がある建物
(事務所ビル、工場、データセンター、病院、学校、ショッピングセンター他 建物用途は問いません)

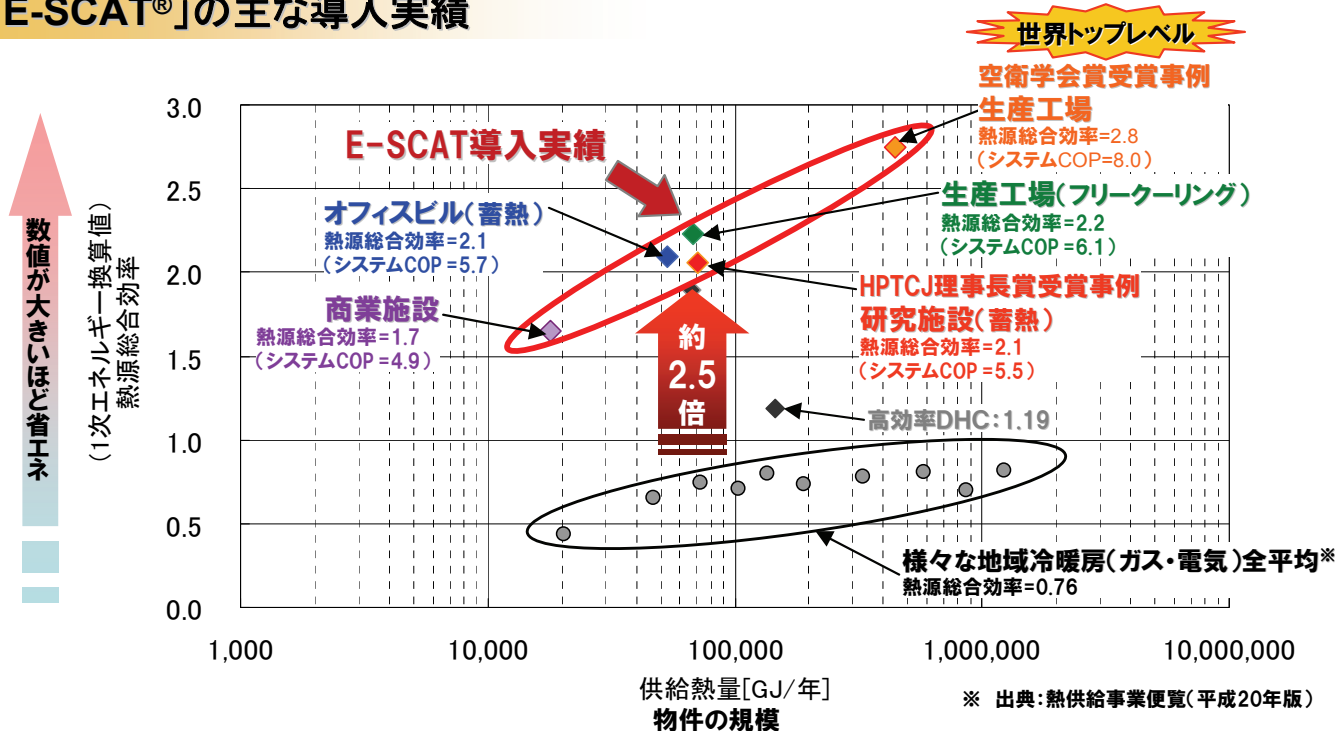
なぜ「E-SCAT®」は省エネ効果が大きいのか



「E-SCAT®」の制御イメージ

「E-SCAT®」の実績とラインナップ

「E-SCAT®」の主な導入実績



システムCOP(Coefficient Of Performance) : 熱源システム全体の運転効率(冷凍機に加えてポンプや補機類を含んで評価する)

$$\text{システムCOP} = \frac{\text{システム全体冷温熱生産量}}{\text{システム全体消費エネルギー量}}$$

熱源総合効率はシステムCOPを1次エネルギー換算した値です

現在の制御内容ラインナップ

<<標準仕様>>

- 出力分配・運転台数最適制御
- 冷却塔最適制御
- 冷却水最適制御
- 冷水一次ポンプ最適制御
- 冷水二次ポンプ最適制御
- 熱源効率を最大にする冷凍機台数制御
- 熱源効率を最大にする冷却塔の風量と冷却水温度の制御
- 熱源効率を最大にする冷却水量と冷却水温度の制御
- 冷水一次ポンプ流量を負荷流量にあわせて制御
- 変流量、変揚程制御 (推定末端差圧・末端差圧制御)

<<オプション仕様>>

- 排熱回収最適運転
- フリークーリング最適制御
- 蓄熱最適制御
- 二次ポンプ最適VWV制御(冷温水)
- 節電・デマンド対応機能
- 瞬低対応
- 2重化制御機能
- 導入物件フォローシステム
- 冷水と温水の負荷が同時に発生する場合の熱回収制御
- 自然エネルギーを最大限有効に活用する制御
- 蓄熱システムの熱源効率を最大にする制御
- 2次側のバルブ開度を検出してポンプ動力を最小にする制御
- ガスシステムとの併用により電力デマンドを抑制する制御
- 瞬時電圧低下に対して熱源機器を停止させない機能
- 制御システムを2重化して安全性・信頼性をさらに高める機能
- 遠隔監視を利用した省エネ運転サポートシステム